

## 情報化の光と影(光の例)

情報化の光 いつでもどこでも情報伝達可能な便利さ豊かさ

- コミュニケーション**: 電子メール, Webページ, 電子掲示板(BBS), ブログ, チャット, ツイッター, SNS, 携帯電話, スマホ, タブレット端末...等の発達
- 生活**: 情報検索, 電子自治体・電子政府, 電子図書館, 電子博物館, 電子書籍, 電子医療, 情報バリアフリー, ...
- ビジネス**: 電子商取引, 電子マネー, ネットショッピング, ネットオークション, ネットバンキング, ネット広告, ...
- 教育**: 情報機器の活用, 遠隔教育, eラーニング, ...
- クラウドサービス**: 上記の様々な分野で効率よく活用  
(大型コンピュータ中心の処理 ⇒ パソコンで分散処理 ⇒ ブラウザ等からインターネット上のサービス利用・情報処理)

## 情報化の光と影(影の例)

情報化の影 ネット犯罪, 有害情報が増加, 人間関係の希薄化

- 知的財産権**の侵害, **個人情報**の漏えい, **プライバシー**の侵害, ...
- サイバー犯罪**(ネット犯罪): マルウェア(コンピュータウイルス, ワーム, ボット, スパイウェア等)による被害, ネット詐欺(ワンクリック詐欺, オークション詐欺等), フィッシング, ファーミング, 不正アクセス, DoS攻撃, サイバーテロ, ...
- コミュニケーション**におけるモラル・マナー等の欠如, デマ, スパムメール, チェーンメール, なりすましメール, ...
- SNS等**での誹謗・中傷(⇒フレーミング), 情報の改ざん, なりすまし, ネットいじめ, ...
- 悪徳・悪質商法**, **有害情報**, ...
- 健康被害**(依存症, 不安症, VDT症候群)
- 情報格差**(デジタルデバイド)

## 情報社会における心構え・課題

関連: pp.18-19

**インターネット**: 研究段階では学者の**マナー**や**モラル**で成り立っていたが, 1990年代に一般に開放されると...

情報社会の進展とともに「影」の側面が目立ち, **ルール**(法律)の整備(新規・強化等)が続いているが...

今も今後も**知識・警戒心**が**不可欠**!

**マナー**: 人が円滑に接するための知恵のようなもの。常識的な作法や礼儀。エチケット。

**モラル**: 生活の中で共通に理解されてる倫理・道徳観。相手を思いやる豊かな心。

**ルール**: 法律・条例等。規則・決まり。

これらすべてが**情報モラル**(教科書5分類 大切!)

## フィルタリング

関連: pp.19,224

- 主に未成年者の違法・有害なWebサイトへのアクセスを制限し, 安心してインターネットを利用できるように手助けするサービス。  
(フィルタリングの事前設定で有害なサイトを見る危険を回避)
- 2018年「**青少年インターネット環境整備法**」(青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律)で, 18歳未満がスマホや携帯電話の契約等の際, 事業者はフィルタリングサービスを提供する義務が課せられた。
- ホワイトリスト方式**: 一定の審査基準を満たした安全なサイトのみアクセス可能。それ以外のサイトはブロックされる方式。
- ブラックリスト方式**: 有害と考えられる特定のサイトのみ, アクセスを制限。それ以外のサイトは閲覧できる方式。

補足

- フィルタリングサービスを提供するプロバイダ(ISP)もある。詳細は, 契約(使用しているプロバイダに問い合わせ)。
- Windowsアプリ「Windowsセキュリティ」⇒「ファミリーのオプション」あり。
- フィルタリング機能を持つウイルス対策ソフトも多く存在する。

## ネットトラブル(フレーミング)

関連: pp.18-19

### ●フレーミング(炎上)

ネット上でのコミュニケーションは**文字が主体**なため, **得られる情報は限定的**。表現の**稚拙さ**や**配慮**を欠いた**言葉使い**から**誤解**も生じやすい。しかし, **記録(記述)**は残る。

**些細な表現から誤解が生じ, 勢いにまかせて反応**する。

⇒ **双方が冷静さを失い, 応酬が感情的にエスカレート**してしまう。

- ◆掲示板等で, 一方的に他人を**誹謗中傷**した書き込みをする人がある。
- ◆反論を誘発して中傷合戦にする(相手を故意に怒らせて炎上状態を楽しむ)連中も!

### フレーミング(炎上)を起こさないために

- 違法行為や非常識な行為をしない。
- 誤解を生まない表現にるように, 気を配る。
- 非難や批判に対して, 冷静に対応する(感情的・軽率な反論を避ける)。
- 炎上した場合, すみやかに誠実に対応する。

## ネットトラブル(無責任な書きこみ)

関連: pp.18-19

インターネットは**匿名性**が高い

木村花  
2020年5月23日  
死去(22歳)



### ●誹謗中傷

**誹謗**: 他人へ悪口を言ったり罵ったりする行為

**中傷**: 根拠のない嘘やでたらめを述べる行為

**誹謗中傷**: 言葉による暴力(罵倒, 愚弄, 嫌がらせ, デマ等)

- ◆名誉毀損罪や侮辱罪が適用される可能性有。
- ◆総務大臣 高市早苗「**匿名で人を中傷する行為は人として卑怯で許し難い**」と発言(2020.5.26)し, 制度改正を含めた対応を実施する意向を示した。

### ●その他

- ◆ネットいじめ(他人の悪口や嫌がる情報をネット上に発信)
- ◆犯行予告・犯罪予告(爆破, 襲撃, 殺人等): 脅迫罪, 業務妨害罪等
- ◆デマ(意図的な偽情報や根拠のないうわさ) ← **メディアリテラシー**が必要

**情報社会と情報システム** 関連: pp.20-21, 112-113

● **情報社会とは**

- 情報通信技術が発達: コンピュータ, ネットワーク(クラウドコンピューティング)等
- 情報の量が増加(ビッグデータ): 情報の役割・重要性もより大きく!
- 情報化の光と影: 我々の認識が大事

● **通信(情報伝達)の変化**

- いつでも, どこでも, リアルタイム
- 「1⇒多」や「1⇔1」から「多⇔多」へ

● **情報システムの発達**

- コンピュータやネットワークが, 情報の「収集・生成・記録(蓄積)・処理・加工・分析・伝達」等を行う ⇒ 人間の情報活用を**支援**

**社会を支える情報システムの例**

- POSシステム
- 電子商取引
- GPS
- ATM(現金自動預け払い機)
- eラーニングシステム
- テレメータリング
- 高度道路交通システム(ITS)
- 緊急地震速報システム
- サテライトオフィス, SOHO 等
- 警備システム, 緊急地震速報 等
- 検索システム(説明済)

**磁気カード・ICカード・電子マネー** 関連: pp.20,113

**磁気カード** **ICカード**

「Suica」「ICOCA」等。記憶容量が大きい。磁気カードに比べてICカードは安全性が高い。



● **電子マネー** デジタルデータ化された貨幣

- **ICカード型電子マネー** ICカード等に情報を書き込み, クレジットカードのように利用する形態(電子マネーの主流)
- **ネットワーク型電子マネー** ネット上でデータとして流通する形態(ネットショッピング等で使用)

**RFID** 関連: p.20

**RFID (radio frequency identifier) 近距離無線通信**

電波を利用した認識・認証技術の総称(物および技術全般)

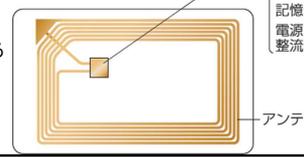
- ICチップ(超小型コンピュータ)と小型アンテナを物品・人に付け, 中の情報を装置で読み取って認識・認証を行う
- ICタグ(1mm未満の小さいものもある), ICカード, ICラベル等

RFIDとは?

<https://www.denso-wave.com/ja/adcd/fundamental/rfid/tec.html>  
<https://www.denso-wave.com/ja/adcd/product/rfid/index.html>

RFIDの特長: 「デンソーウェーブ(株)」の宣伝

- 1: スキャナに複数タグを一括で読み取れる
- 2: 距離が離れていても読み取れる
- 3: 箱の中に隠れているタグも読み取れる
- 4: 表面が汚れていても読み取れる



**VR(仮想現実)とAR(拡張現実)の違い** 関連: p.20

- **VR(Virtual Reality):** ヘッドセットやゴーグル等(すなわちディスプレイ)の中に情報を表示させる。  
⇒ 完全な仮想空間に自らが入り込むような感覚。
- **AR(Augmented Reality):** スマホ等を通じた現実の世界の中(実際の空間)に情報を表示(付加)させる。  
⇒ 現実世界にデジタル情報が出現する。



**健康被害(テクノストレス)・情報格差** 関連: pp.22-23

- **依存症(テクノ依存症)**  
コンピュータがないと不安に感じる。  
※ オンラインゲーム・チャット等の中毒症状は若者中心に問題。
- **不安症(テクノ不安症)**  
コンピュータ使用への不安  
⇒ 神経過敏になったり体調を崩したり。
- **VDT(Visual Display Terminal) 症候群(VDT障害)**  
ディスプレイ等の表示機器の長時間使用(VDT作業)  
⇒ 目に加えて心身にも支障をきたす。

---

- **情報格差(デジタルデバイド)**  
環境や能力によって, 利用できる情報に差が出る。  
⇒ 新たな不平等・・・社会全体で考えるべき課題。

**【補足】依存症について** 関連: p.22

- **インターネット依存いろいろ** [http://www.angels-eyes.com/net\\_a/symp.htm](http://www.angels-eyes.com/net_a/symp.htm)  
ネット依存といっても依存する内容は様々。ネットの進化とともに増え続けるサービスを利用しているうちに, ネット・携帯依存になってしまうこともある。  
**予防として依存に対する知識を持っておこう。**  
依存: 日常生活(学校・家庭)に支障があるほどはまってしまい, 自分の意思でコントロールできない。またそのことが家族や周囲に迷惑をかけたりする。  
スマホ依存・・・常にいじっている, 他にすることがみつからない, イライラする, キレル。  
メール依存・・・返信がすぐに来ないとイライラする。常にメールが気になる。  
ネットサーフィン依存・・・特に用もないのに, 意味もなくWebサイトを見て回る。  
他・・・オンラインゲーム依存, Youtube依存, facebook依存, twitter依存, チャット依存, 掲示板依存, ブログ依存, ネットオークション依存, ブログ依存, mixi依存 等
- **ネット依存症のチェックができるウェブサイト**もある。